

## 岩手県立遠野高等学校 令和6年度 第3回学校運営協議会 会議録

**日 時** 令和6年11月29日(金) 14:00～15:20 会議室

**出席者** 令和6年度学校運営協議会委員及び本校職員 計13名

- 主な次第**
- ① 協議 ※議事進行は会長
    - 1 教育活動に係る経過報告
    - 2 生徒及び保護者の学校評価の結果について
    - 3 学校魅力化の方策

② 各委員からの提言

③ 連絡

令和6年度第4回学校運営協議会について

### 議事録

#### ① 協議

※協議に係る質疑応答は、各委員からの提言と兼ねる形式で実施された。

#### 1 教育活動に係る経過報告

##### (1) 令和6年度遠野高等学校経営計画

学校側より資料に従い運営計画について説明

##### (2) 令和6年度における主な教育実績(6月～10月)

うさぎ狩りの本年度中止や中学校説明会の参加者増加等の実績について報告

##### (3) 令和6年度重点目標と教育活動実績

###### ア【重点目標】新しい時代を見据えた授業改善

学校側より資料に従い取組方針・状況について報告

###### イ【重点目標】総合的な探究の時間「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」の充実

学校側より資料に従い取組方針・状況について報告

###### ウ【重点目標】校外交流事業・活動への積極的参加

遠野市議会広聴広報常任委員会への参加、釜石線利用促進協議会主催シンポジウムへの出席、(株)上閉伊酒造との連携授業概要、遠野市教育文化振興財団サポーターへの登録者数、街頭啓発活動への参加者数、保育ボランティアへの参加者数等について報告

###### エ【重点目標】キャリア教育の充実と進路希望実現の達成

小・中学校の公開講座への参加や、遠野市の公営塾への参加実績等について報告

###### オ【重点目標】実効的に機能する「学校いじめ対策組織」を構築し、組織的にいじめの未然防止・適切な対処にあたる

学校側より資料に従い取組方針・状況について報告

###### カ【重点目標】生徒を個人として尊重し、不適切な指導を根絶する体制を組織として構築する。

学校側より資料に従い取組方針・状況について報告

##### (4) 3学年生徒の進路状況

学校側より資料に従い取組方針・状況について報告

##### (5) 令和6年度における遠野市からのサポート

「高校生×未来デザインプロジェクト補助金」への参加等の取組方針・状況について報告

#### 2 生徒及び保護者の学校評価の結果について (※質疑応答は、各委員からの提言と兼ねる)

学校側より令和6年度学校評価アンケート結果について概要説明

#### 3 学校魅力化の方策

学校側より資料に従い課題と取組状況について報告

## ② 各委員からの提言

※協議に係る質疑応答及び各委員からの提言については、箇条書きにて併記。

○学生寮について市の取組状況について説明。

- ・運営事業者の決定状況について、詳細は市のHPにて12月中に掲載予定である。
- ・緑峰高校生徒や女子生徒が入れる他の物件について模索中である。
- ・補助金について、新たな交付金確保に向けて調整中である。

○高校の働き方改革の進捗状況はどのようになっているのか。

(回答) 学校側より遠野高校の現状と取組状況について説明。

○小・中学校公開講座への参加者の多くが、市外の講座へ参加しているようだが理由はあるのか。

(回答) 学校側より制度について説明。理由として、時期が合わなかった旨を回答。

○生徒へどのように魅力を伝えていくかが課題だと思う。以前探究のプロジェクトで行っていた、数学教室等を復活するなどして、公開講座への参加促進に繋げてほしい。また、県で実施する制度とは別に遠野市と遠野高校で独自実施してもよいのではないのか。

(回答) 学校側より必要に応じて遠野市教育委員会と連携・協力していきたい。

○いじめの認知数と、それに対してどのような対応を行っているのか。

(回答) 学校側より「いじめ対策基本法」に従い、適切な対応を行っている旨を説明。

○遠野市教育文化振興財団サポーターや保育ボランティアについて、各種団体から高校生ボランティア活動に対して好評を耳にしている。高校生だけではなく地元事業所にとっても、高校生がボランティア活動へ参加することは大事な活動であると再確認している。

○公営塾で行ってもらっている科目「情報」とはどのようなものか。

(回答) 学校側より概要説明。

○中学生説明会の参加者増加について、要因は何か。

(回答) 市内からの参加者数に大きな変化はないが、市外からの参加者数が大幅に増加したこと等を説明

○学校評価アンケートをみると、遠野高校のアピールポイントを、中学生の親へ何らかの方法で伝えていく必要があると感じた。制服を変えることやアルバイトの許可等も考えてもらいたい。

○公営塾はどのようなものなのか教えてもらいたい。

(回答) 学校側より概要について説明

○総合的な探究の時間「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」について、地域として継続してもらいテーマがあるので、考えてもらいたい。

○地域に根差した体験をしているなど良い状態である感じている。遠野市教育文化振興財団や遠野市と連携を増やして行ってもらいたい。

○市内の様々な活動が進路実現に繋がっている例も多数あるので、生徒へもっと知ってもらいたい

○市内にある題材を活かせるように、遠野市や地域がより連携して、遠野高校の魅力化に繋げていきたい。

○市内中学生へのアピールをもっとしていただきたい。

## ③ 連絡

第4回学校運営協議会の実施について

(予定) 令和7年2月19日(木)

会場は、総合的な探究の時間「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」発表会後に遠野市市民センターの会議室等を借りる方向で調整する。